

昨年11月18日に、第1回「学区・小地域福祉活動フォーラムinしが」で発表されました。この会議は、昨年開催の「全国校区・小地域福祉活動フォーラムinしが」が、県立長寿社会福祉センターで開催されました。これは、一年後の同じ日、「フォーラムinしが」として、同センターで開催されたものであります。オープニングの後、全9分科会に分かれて、活発な研修・交流などが行われました。が、う

河西学区民児協会長 奥野貞夫

河西学区民児協会長 奥野貞夫

河西学区では、昨年度1年間かけて纏め上げた「河西学区地域福祉活動計画」(平成22年度～5ヵ年計画)の中から得られた貴重な気付きと、今後のあり方・活動計画について、学区民中で、それぞれが生きがいのまちづくりをしようとの提案を通じて、「みんなが身近なこと、

できるところから始めよう」「ひとり(団体)の「思い」を連携と協働でもっと大きな力にしようと」「ひとりの一歩を大切に」など無理をせず、気付いたことから、自分で悩まず相談・協力しながら、じっくりと温め、継続させていくこと、ということは、そのためには、明るく楽しむ活動でないと長続きしません。活動計画のダイジェスト版を全戸配付し、「学区民ひとりひとりが主役!」、みんなで河西を住みやすく安心して暮らせるまちに作り上げよう!と呼び掛けました。この発表は大きな反響を呼び、関心を持たれた学区も多く、早速2つの学区社協より交流会を持ちたいとの申し出をいただきました。

(学区社協の活動は民児協活動と車の両輪であり、活動の実際も民生委員・児童委員のウエイトが非常に大きいことから、「しが」に掲載させて頂きました。何らかのご参考になればと思います。)

河西学区では、昨年度1年間かけて纏め上げた「河西学区地域福祉活動計画」(平成22年度～5ヵ年計画)の中から得られた貴重な気付きと、今後のあり方・活動計画について、学区民中で、それぞれが生きがいのまちづくりをしようとの提案を通じて、「みんなが身近なこと、

「学区・小地域福祉活動フォーラムinしが」で発表

虐待防止を訴え湖岸を走った

「オレンジリボンたすきリレー」

最近続発する児童虐待を広く社会にアピールし、虐待防止につなごうと、「オレンジリボンたすきリレー」が10月31日琵琶湖岸で開催されました。シンボルマークのオレンジリボンを滋賀県の大津市から守山市を通り、琵琶湖大橋を渡って高島市までリレーするもので、1区間約3キロをその地区的民生委員や児童関係者が3人1組になって力走しました。守山市では主任児童委員2人と市社協職員1人がチームを作り、湖岸道路で旗や大きな垂れ幕で応援する他の主任児童委員の声援を受け、無事琵琶湖大橋までの3キロを完走しました。今年はもっと多くの主任児童委員が走る予定です。

また、守山市からは主任児童委員チームの他に、もう1チーム(民生委員・児童委員と市社協職員の混合チーム)が参加し、主任児童委員チームにたすきを繋いでいます。終了後、「たすきを繋ぐ事で、虐待防止への気持ちが一層大きくなりました。」という声が出ていました。次回はもっと多くの民生委員・児童委員の参加を得て、虐待防止へ向けて活動を行いたいと思います。



参加協力した主任児童委員

活動日誌

守山学区

～ふれあいお楽しみ会～身近な地域で仲間づくり

昨年12月、守山学区社会福祉協議会は地域福祉活動としてふれあいおたのしみ会を開催され、ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯の方々をお招きしました。民生委員・児童委員も協力し、会食・懇談、その後ボランティアグループあきわの皆さんによる津軽三味線・民謡・尺八演奏や昔なつかしい唱歌とびわこ周航の歌を合唱しました。参加してくださった方々と楽しいひとときが過ごせました。



120余名の参加者

吉身学区

～「福祉の心を育てるつどい」に全面協力～

吉身学区では、子どもの豊かな福祉の心を育てる活動の一環として、毎年、学区社協主催の「福祉の心を育てるつどい」を開催しています。学区内の民生委員・児童委員は、福祉部会に所属している委員を中心に、企画段階から会場準備・運営まで幅広く携わっています。



吉身小・立入が丘小児童の太鼓演奏

昨年は11月7日(日)、吉身小学校体育館で第12回のつどいを開催し、子どもから高齢者まで多くの方々が楽しいひとときを過ごす中で、「福祉の心」を育んでいただけたものと思います。

編集後記

石原
貞成

広報委員会委員長

（学区社協の活動は民児協活動と車の両輪であり、活動の実際も民生委員・児童委員のウエイトが非常に大きいことから、「しが」に掲載させて頂きました。何らかのご参考になればと思います。）

（学区社協の活動は民児協活動と車の両輪であり、活動の実際も民生委員・児童委員のウエイトが非常に大きいことから、「しが」に掲載させて頂きました。何らかのご参考になればと思います。）

（学区社協の活動は民児協活動と車の両輪であり、活動の実際も民生委員・児童委員のウエイトが非常に大きいことから、「しが」に掲載させて頂きました。何らかのご参考になればと思います。）

